

2026年6月30日

各 位

会 社 名 株式会社ダイキアクセス
代表者名 代表取締役社長 CEO 大亀 裕貴
(コード：4245 東証スタンダード市場)

ダイキアクセス・サステイナブル・パワー、モルゲンロット、ミライト・ワン 三社共同で再エネを活用した次世代グリーンデータセンター事業を始動 ～ワット・ビット連携による地方分散型デジタルインフラの構築にも貢献～

愛媛県と千葉県での拠点を皮切りに、今後は全国で再生可能エネルギーを活用し
「NVIDIA B200」等をクラウド上で提供

株式会社ダイキアクセス（本社：愛媛県松山市、代表取締役社長：大亀 裕貴）の子会社である株式会社ダイキアクセス・サステイナブル・パワー（本社：東京都中央区、代表取締役社長：堀淵 昭洋、以下「DASP」という）、GPUサーバーの分散提供技術を有するモルゲンロット株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役CEO：中村 昌道、以下「モルゲンロット」という）、および通信インフラ設備の建設等を行う株式会社ミライト・ワン（本社：東京都港区、代表取締役社長：菅原 英宗、以下「ミライト・ワン」という）の三社は共同で、再生可能エネルギーを活用し、国が推進するワット・ビット連携およびデジタルインフラの地方分散化に貢献する、グリーンデータセンター事業（以下「本事業」という）を2026年3月より開始しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

グリーンデータセンター事業とは、再生可能エネルギーを最大限に活用し、環境に配慮した持続可能なデータセンターの構築と、効率的な電力の活用を目指す新たなデータセンター事業であり、本事業は、2024年6月に締結したグリーンデータセンターの開発および事業展開の推進を目的とする三社合意に基づき開始したものです。

現在、AI活用の拡大やクラウド需要の急速な高まりを背景に、国内における高性能かつ高い信頼性を有したデジタルインフラの重要性が増しています。

また、地球温暖化対策や経済安全保障の観点から、国内における持続可能でクリーンなデータセンター基盤の整備が強く求められています。

本事業においてDASPが保有及び運用する、愛媛県内及び千葉県内に新設した2サイトのデータセンターは、ダイキアクセスグループが選定・調整を重ね、事業の持続的成長を支える事業拠点として整備したものであり、太陽光発電設備を設置することなどにより、再生可能エネルギーを主電力として活用し、環境負荷の低減と持続可能なデジタルインフラの構築に取り組んでいます。

また、ミライト・ワンの施工によるデータセンター内の主要設備には、NVIDIA社のNVIDIA HGX B200をはじめとする高性能GPUリソースを採用し、高度複雑化する需要に対応できる計算基盤を整備しました。

さらには、モルゲンロットのGPUクラウドプラットフォームサービス「MORGENROT® Cloud Bouquet」を活用することで、GPUリソースの効率的な運用と安定的な供給を実現し、クリーンな電力を活用した高品質な計算力サービスを提供します。

以上の施策により、本事業は、国が推進するデータセンターのワット・ビット連携による地方分散化に資するとともに、カーボンニュートラル社会の実現に向けた重要な一翼を担うものです。

■所在地：愛媛県南予地域および千葉県北部地域

■ 本事業の特徴

1. 再生可能エネルギーを最大限活用した運営
 - 再生可能エネルギー設備の導入および運営を推進します。
 - 環境負荷低減、および、持続可能な電力活用モデルの構築を目指します。
2. 次世代需要に対応する高性能なデジタルインフラ
 - AI・クラウド・高性能演算需要を見据えた高密度・高効率な設備構成。
 - 将来的な拡張にも柔軟に対応可能なインフラ基盤を整備します。
3. 高信頼・高可用性を実現
 - 安定した通信環境、冗長化設計、高度な運用管理体制により、社会インフラとして求められる高い信頼性を確保します。
4. 三社の先進技術を活用
 - 各社が有する専門技術・事業基盤・運営ノウハウを結集し、従来型データセンターの枠を超えた新たな価値創出を目指します。
5. 高性能GPUリソースを提供
 - 本事業を開始する2拠点では、NVIDIA社のNVIDIA HGX B200をはじめとする高性能GPUリソースを提供します。
6. 地域資源を活用した地方分散と地域貢献
 - エネルギー効率とデータ演算処理の最適化を図る「ワット・ビット連携」を見据え、グリーンデータセンターの地方分散を推進します。
 - 遊休施設や遊休地などを事業用地として有効活用、地域経済の活性化と、持続可能な社会の発展に貢献します。

■ 各社の役割

<DASP>

- 事業戦略・環境整備等の総合調整を通じた事業基盤構築
- グリーンデータセンターの所有及び運営
- 再生可能エネルギー設備の導入及び運営

<モルゲンロット>

- GPUサーバーの調達・導入
- GPUサーバー、ソフトウェアなどシステム環境のデプロイメント
- GPUクラウド「MORGENROT® Cloud Bouquet」によるGPUリソース販売

<ミライト・ワン>

- 設備設計・施工
- 計測監視・保守運用管理業務

■ 今後の展開

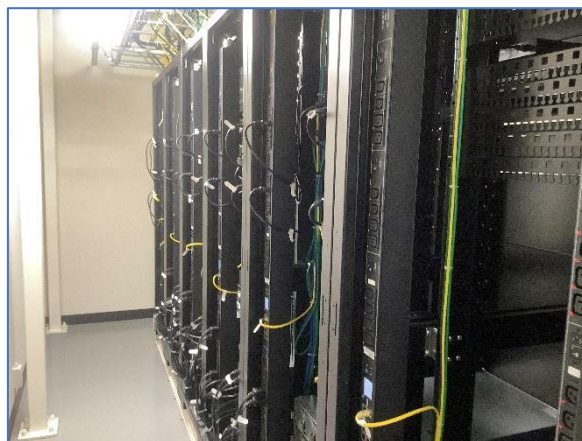
本事業では、まず全国2拠点における安定運用を推進するとともに、今後さらなるエリア拡大を視野に入れ、持続可能な次世代デジタルインフラの整備を進めます。

また、AI・クラウド・GX（グリーントランスフォーメーション）など今後拡大が見込まれる領域に対応し、企業・自治体・研究機関をはじめとする幅広い分野へのサービス提供を目指します。

今後は、三社共同の本事業を通じて、脱炭素社会の実現と日本のデジタル競争力強化に貢献して参ります。



太陽光発電設備を併設したグリーンデータセンター



高性能 GPU リソースを搭載したグリーンデータセンター設備 (内観)

<株式会社ダイキアクセス・サステイナブル・パワーとは>

株式会社ダイキアクセス・サステイナブル・パワーは、株式会社ダイキアクセスの100%子会社として、再生可能エネルギー事業を中心に展開し、持続可能な社会づくりに取り組んでいます。グループミッション「環境を守る。未来を変える。」を掲げる環境創造開発型企業の一員として、太陽光発電、小形風力発電、バイオディーゼル燃料事業、水熱処理事業など幅広い環境・エネルギーソリューションを展開。地域資源の有効活用や資源循環の推進を通じて環境負荷の低減に貢献するとともに、再生可能エネルギーの普及拡大を通じ、地域とともに成長する脱炭素社会の実現を目指しています。

URL：<https://dasp.daiki-axis.com/>

<モルゲンロット株式会社とは>

「必要な時に必要な分だけ計算力にアクセスできる世界を実現する。」をミッションに掲げ、企業の計算リソースの可視化・管理・最適化の実現、計算力のシェアリングにより、最適な計算環境の提供を目指す日本発のスタートアップ企業です。企業や研究機関などにおいてイノベーションのための計算力に対する需要が増大しており、今後更に計算力の不足が深刻化していくと予想されています。当社は企業などが有する計算力の適切な管理を実現するとともに、計算力のシェアリングエコノミーモデルの確立により計算力不足という課題解決に取り組んでいます。

URL：<https://morgenrot.net/>

<株式会社ミライト・ワンとは>

株式会社ミライト・ワンは、1946年に創業し約80年にわたる歴史を持つ、様々なインフラを創り・守る企業です。これまでの通信インフラ建設で培ってきた豊富な経験と技術力をもとに、近年では、エネルギー分野や交通分野といった社会のインフラも創り・守り続けています。通信、電気、建築、土木などの技術を活かし、地域や企業のDX化、グリーンエネルギー活用の推進など未来に繋げる街づくり・里づくりに取り組んでいます。“技術と挑戦で「ワクワクする未来」を共創する”というパーパスのもと、人々の暮らしを豊かにする新たな価値創造と持続可能な社会の実現を目指しています。

URL：<https://www.mirait-one.com/>

以上

<p>◆本リリースに関するお問い合わせ先</p> <p>①グリーンデータセンター事業に関するお問合せ</p> <p>株式会社ダイキアクセス・サステイナブル・パワー 再生可能エネルギー事業本部 E-mail：dasp_contact@daiki-axis.com</p>	<p>②投資家、報道関係者からのお問合せ</p> <p>株式会社ダイキアクセス 経営戦略本部 経営企画課 E-mail：ir@daiki-axis.com</p>
--	---